

# 平成12年度全国大会

## 「21世紀・建設産業の新たな創造～建設専門業の自己革新実現にむけて～」

日時：平成12年11月22日(水) 13:00～16:00

場所：日比谷公会堂（約1,600名参加）

主催：建設産業専門団体協議会

後援：建設省、労働省

協賛：(財)建設業振興基金、(財)建設産業教育センター、勤労者退職金共済機構、(財)建設業福祉共済団、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北海道建設業信用保証(株)、(社)日本建設業団体連合会、(社)全国建設業協会、(社)日本建設業経営協会、(社)全国中小建設業協会（順不同）

### 開催趣旨

建設産業の未曾有の転換期に際し、建設専門業界は、建設ものづくりの中核的担い手としての立場を再認識し、いま必要とされる建設産業全体の戦略的構造改革に向け、つらく痛みを伴おうとも、自らを改革革新することを、参加者全員で誓い合い、我々の目指す目標を国民皆様にアピールし、その信頼と期待に応えることを目的として本大会を開催いたしました。

### 開催概要

- ・第一部式典では、山崎善弘大会実行委員長の挨拶の後、来賓を代表して、建設省小野邦久事務次官、労働省渡邊信職業安定局長、日建連前田又兵衛会長からご挨拶を頂戴しました。
- ・第二部基調講演では、国土と環境を考える委員会委員長・東京大学名誉教授の近藤次郎氏から、「ITと建設産業」をテーマにIT化に伴う建設業界への影響等について講演をいただきました。
- ・第三部パネルディスカッションでは、コーディネーターに勤労者退職金共済機構六波羅昭副理事長、パネリストに京都大学大学院古阪秀三助教授、異文化コミュニケーションのマリ・クリスティーン氏、アナリストの中村賀光氏、アイワ建装(株)甲斐下雄司代表取締役(NGS会長)をお迎えし、21世紀の建設専門業の自己革新の実現にむけて活発な議論が展開されました。
- ・第四部意見発表では、(株)宮崎工業宮崎浩治代表取締役、(株)サクラ千葉聡第一営業部長（第2回建設マスター顕彰者）、菊川工業(株)宇津野和俊取締役社長が、それぞれ意見を発表しました。
- ・最後に、池本孝大会実行副委員長が大会宣言を高らかに読み上げ、森研二大会副実行委員長の御礼の挨拶で閉会となりました。

### 大会宣言

- 一、倫理を重んじ、国民の信頼の回復に努めよう
- 一、安全で住みやすく、やさしい環境づくりを推進しよう
- 一、透明性ある開かれた、若者や女性に魅力ある建設産業界にしよう
- 一、IT(情報技術)を活用した建設業務の改善に取り組みよう

